

出張報告書

令和元年 8月 23日

会派名 民主市民ネット
会長 山田 庫司郎 様

出張者氏名 川原田 英世 

下記のとおり出張したので報告します。

記

出張期間	令和元年 8月 23日(金) ~ 令和元年8月24日(土) [2日間]						
出張概要	①	月日	8月23日	市町村名	札幌市	会場	北海道教育会館
		目的	北海道教育フォーラム				
		テーマ	「教育と政治の関り」 講師:元参議院議員 神本恵美子				
	②	月日		市町村名		会場	
		目的					
		テーマ					
	③	月日		市町村名		会場	
		目的					
		テーマ					
	④	月日		市町村名		会場	
		目的					
		テーマ					
所見	別紙のとおり						
備考							

※所見については、別紙(任意様式)で作成して下さい。

出張所見

北海道教育フォーラム

「教育と政治の関り」

講師：神本 美恵子 前参議院議員

北海道教育フォーラムでは、小学校教諭でもあった前参議院議員の神本美恵子氏を講師としてセミナーを開催しました。神本美恵子氏は、参議院議員として2001年から2019年までの18年間つとめ、特に教育行政に関して活動してこられました。この間の18年間の歩みと政治の動きを合わせながら、これからの政治の在り方を伺いました。

神本氏が政治の場で活動してから、学校現場では児童数の減少と地域の学校閉鎖、教職員の減少や予算の削減など、まさに教育全体が衰退していくような社会であり、これとの闘いの日々であったとのことでした。

こういった社会情勢のなかでも、子供たちの豊かな学びを保証するための教育環境、条件の整備に向けて、「学校施設の耐震化促進法案」「学校安全対策基本法案」「児童手当法案」の議員立法の提案や「こども手当法」「高校授業料無償化法」などを実施してきたことや、女性国会議員として「DV防止対策」「選択別夫婦別姓」の取り組みについて、そして平和を守るための取り組みについて、その背景や法案成立までの一連の流れなどを伺いました。

「さまざまな取り組みを国会議員として取り組んできたが、現在の教職員の過労の問題やこどものいじめ、虐待、自殺、広がり続ける格差、などなど、不十分であった。これからの政治の役割はたくさんあり、むしろ増えてきている。これには核家族化や都市部への人口集中、共働きなど、さまざまな背景が重なっているので、社会全体の仕組みを考え直す時も来ている。」といったこれからの政治についても聞かせていただきました。

また、野党の国会議員として、できなかったこと、悔しかったことについて、これからの政治に託したい思いとして、子どもたちのための政治を実現してほしいと語りを語っていただきました。

これから生まれてくる子供たちが幸せであるように、いまの課題を解決し、社会を変えていかななくてはならないと強く感じさせていただきました。